

IV

協力準備調査報告書（案）

1. 協力準備調査報告書（案）の位置付け

通常、協力準備調査においては、協力準備調査報告書（案）（以下、「ドラフト報告書」という）の作成を指示しています。ドラフト報告書は、調査を通じ検討・整理された概略設計案の内容及び相手国側負担事業等について相手国関係者に説明するための資料という性格と役割を有しています。

また、ドラフト報告書（和文）は、調査を通じ検討・整理された無償資金協力の概要などについて、日本政府関係者に対して簡潔で平易な説明を提供するための基礎資料という性格と役割を有しています。そのため、ドラフト報告書（英文）と同時に作成される必要があります。

ドラフト報告書は、必ずしも最終的に成果品として作成される協力準備調査報告書の全項目を網羅する報告書である必要はなく、主に同報告書の第3章（外国語はChapter 2）を以て構成されます。

2. 協力準備調査報告書（案）の構成案

以下の目次案は協力準備調査報告書の目次案の第3章（外国語はChapter 2）に対応していますので、各項目別記載要領については、本ガイドラインの「1. 協力準備調査報告書」を参照して下さい（外国語協力準備調査報告書（案）中の概略事業費「Chapter 5 Project Cost Estimation」の日本側負担分等については、同上「3-5-1 協力対象事業の概略事業費」を参照し、記載しないこと）。なお、日本側負担分については、一般的に概略設計協議のM/DにConfidentialとして添付することとしています。

なお、現地調査において気象、水文・水理、水質、地形、地質、地盤条件等について自然条件調査を行った場合、その結果を相手国関係者に説明する必要がある場合は別途説明用資料を作成することもあります。同資料はドラフト報告書には含めないこととします。

2-1. 報告書（案）目次案（和文）

1. プロジェクトの概要

※以下の内容を中心に記載する。

- ・ 無償資金協力の背景・経緯及び概要
- ・ 我が国の援助動向

※協力準備調査報告書の目次案の「2-2-3 環境社会配慮」（外国語はChapter 1）については、項目を設け、必要な内容を記載する。

2. 協力対象事業の概略設計

- 2-1 設計方針
- 2-2 基本計画（施設計画／機材計画）
- 2-3 概略設計図
- 2-4 施工計画／調達計画
 - 2-4-1 施工方針／調達方針
 - 2-4-2 施工上／調達上の留意事項
 - 2-4-3 施工区分／調達・据付区分
 - 2-4-4 施工監理計画／調達監理計画
 - 2-4-5 品質管理計画

2-4-6	資機材等調達計画
2-4-7	初期操作指導・運用指導等計画
2-4-8	ソフトコンポーネント計画
2-4-9	実施工程
2-5	安全対策計画
3.	相手国側負担事業の概要
4.	プロジェクトの運営・維持管理計画
5.	プロジェクトの概略事業費
5-1	協力対象事業の概略事業費
5-2	運営・維持管理費
6.	プロジェクトの評価
6-1	事業実施のための前提条件
6-2	プロジェクト全体計画達成のために必要な相手方投入（負担）事項
6-3	外部条件
6-4	プロジェクトの評価
6-4-1	妥当性
6-4-2	有効性
別添1	討議議事録（M/D）
別添2	写真

2-2. 報告書（案）目次案（外国語）

Chapter 1	Basic Concept of the Project
Chapter 2	Outline Design of the Requested Japanese Assistance
2-1	Design policy
2-2	Basic Plan(Construction Plan/Equipment Plan)
2-3	Outline Design Drawing
2-4	Implementation Plan
2-4-1	Implementation Policy
2-4-2	Implementation Conditions
2-4-3	Scope of Works
2-4-4	Consultant Supervision
2-4-5	Quality Control Plan
2-4-6	Procurement Plan
2-4-7	Soft Component (Technical Assistance) Plan
2-4-8	Implementation Schedule
2-5	Security Plan
Chapter 3	Obligations of recipient country
Chapter 4	Project Operation Plan

Chapter 5 Project Cost Estimation
5-1 Initial Cost Estimation
5-2 Operation and Maintenance Cost

Chapter 6 Project Evaluation
6-1 Preconditions
6-2 Necessary Inputs by Recipient Country
6-3 Important Assumptions
6-4 Project Evaluation
6-4-1 Relevance
6-4-2 Effectiveness

Appendices 1. Minutes of Discussion (M/D)
2. XXXXX (必要に応じて添付)